



〒444-8555 岡崎市羽根町字陣場47番地
TEL (0564)51-1646 FAX(0564)51-1648
E-mail okako@okazaki-te.aichi-c.ed.jp
URL <http://www.okazaki-te.aichi-c.ed.jp>

<Access>

J R：岡崎駅から1.5km 徒歩20分
名鉄：美合駅から3 km、男川駅から2 km
バス：JR岡崎駅より日名町行き
「岡崎工高前」下車
名鉄東岡崎駅より光ヶ丘経由岡崎駅前行き
「岡崎工高前」下車



キミのつくったものは
きっと誰かを笑顔にする

愛知県立岡崎工科高等学校

人はたくさんを
学び経験することで成長していく

夢に向かい 必死に技を磨いた
仲間と切磋琢磨し競い合った
数々の思い出が詰まった学舎
社会に役立つ工業人となるための三年間

身につけた力を糧に 社会で活躍する岡工生
豊かな社会を作るのは私たちだから

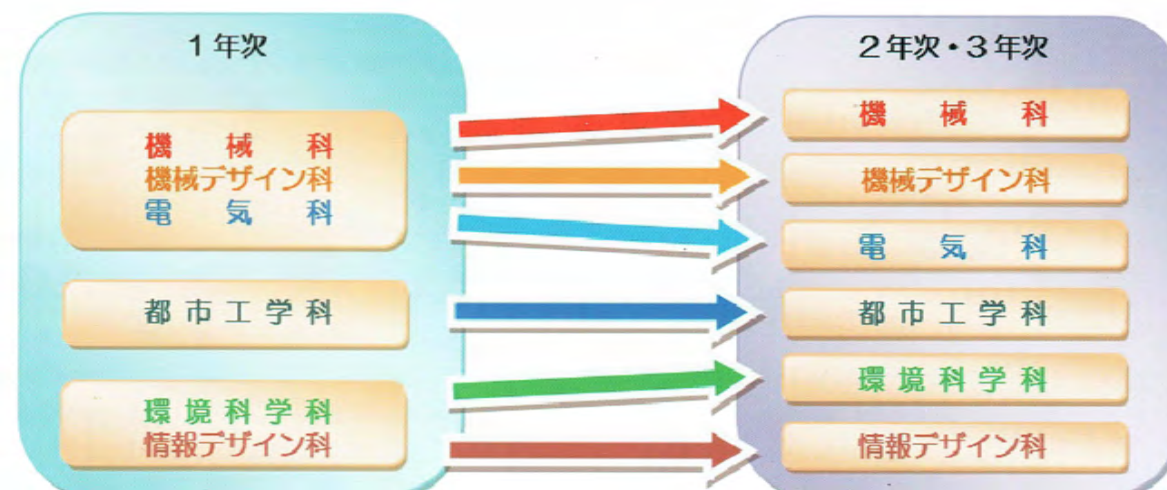
だから伝えたい (信じている)
キミのつくったものは きっと誰かを笑顔にする

キミたちのチカラにかかっている

ここで学んだことを基に
社会へ羽ばたいて欲しい

校訓
誠 勤 健 実
実 力 主 義

学科改編の概要





ものづくりの一通りを
学べる場所

機械科

機械加工についての技術と知識を学ぶ

機械科では、金属やプラスチックといった材料からはじまり、どのような手順で加工をされ、自動車や携帯電話などの部品や製品になるまでの一通りを学びます。

素材の性質、加工方法、製造プロセス、製品の検査方法を理論と実技で学び、3年生では各自でテーマを決めてものづくりをします。

ガス溶接技能講習や危険物取扱者、技能検定といった企業で必要とされる資格や検定にチャレンジすることもできます。

資格は大切ですが、必ずしも仕事で必要になるものばかりではありません。たくさんの資格を持っても、勝手に休んだり遅刻しては人として認められません。一緒に仕事をしたいと思ってもらえる人間形成も大事にしているのが機械科です。



▲ グラウンド整備道路製作

突き詰めていく楽しみ

機械科の楽しさはなんといっても、拘れば拘った分だけ技術や知識が深まっていくところです。

たとえば、授業では誤差1/20ミリ以下にするように指導しています。それでも全体を組み上げるとガタツキが出たりします。

そこをさらに1/100ミリまで突き詰めていくには、機械や材料の特性を知っている必要があります。必要になる知識や技術は突き詰めていくとどんどん増えていきます。

そこを拘ることで粘り強く問題に取り組めるようになり、面白さも増えていきます。完成させる楽しみを機械科に来て知った生徒はたくさんいます。

また新たにマシニングセンタが導入されました。これはプログラムを組むと自動で作業をしてくれる機械です。

自分の手で加工をやるのは2年生までで、3年生からはこの自動加工を学ぶことになります。



▲ スターリングエンジンの部品製作中

デザインも含めて
一からものを
つくる場所



機械デザイン科

機械7割、デザイン3割



▲ 1年生工業技術基礎

機械デザイン科では、銅やプラスチック、木材などを使って「正確につくる」だけでなく、「今までにないものをつくる」ことを学びます。知識や技能、技術だけではなく、創意工夫をする力を学ぶのが機械デザイン科です。

近年、表面的なスタイルだけで美しさを表現するデザインから、機能性や安全性を加味したデザインを重視するようになっています。

工業製品に美しいデザインを加えて製品価値を高める工業デザインの授業のほか、著作権や意匠権といった法律の扱いについても学ぶことができます。

また、課題研究として一年をかけてものづくりをすることもしています。

日本で唯一、機械とデザインを学べる場所

2022年現在、機械デザイン科は日本に一つしかありません。通常、機械科には機械科の先生だけ、デザイン科にはデザイン科の先生しかいないので、それぞれのことに限られてしまいがちですが、機械デザイン科では機械とデザインの両方を学ぶことができます。

実習では手が不自由な人が使い易いスプーンのデザインを考えたりします。工業用粘土を使って実際に手に持てるスプーンをつくることで、使う人のことを考えたデザインを学べるのです。

他には電球を工業用粘土で作成して造形の基礎を学ぶ実習や、配色を学ぶ実習もあります。

工業教育研究会の主催する競技会にも参加しており、溶接アート部門では、毎年、優秀な成績を収めています。これはテーマによって集団で一つのものをつくる競技で、溶接技術だけではなく、全体のデザインが優れているかを競うものです。優秀な作品は世界的な溶接協会に認められ海外で展示されています。



▲ 海外で展示された作品

電気に関するすべてを
学ぶ場所

電気科

工業界の中核となる技術者の育成

身の回りで動いているほとんどのものは電気で動いています。今や電気なくては現代人の生活は成り立ちません。現代社会になくしてはならない電気エネルギーについてのすべてを学ぶ場所が電気科です。

発電所で電気をつくり、工場や家庭などに安全に届け、利用および保守管理するところまで、電気に関する基礎的な知識と技術についてを学びます。

また電気主任技術者、電気工事士、電気工事施工管理技術検定、危険物取扱者といった資格を取ることができます。



▲電機検の特性試験（機器実習）

目に見えない電気のをすべてを学べる

あらゆることができる有能で万能なエネルギーが電気です。目に見えない電気を数式で表現できる面白さは電気科の魅力の一つであり、それゆえ人気の学問でもあります。

常に技術進歩する時代に合わせ、課題研究ではドローンを使ったり、ラズベリーパイという高性能なマイコンボードを使って制御方法を学んだり、3Dプリンタを使った授業もあります。

電気工事の競技会に参加している優秀な技術者となったOBから直接指導をしてもらうことも多いので、トップレベルの知識や技術も授業で吸収できます。

インターンシップでは実際の仕事現場を体験できます。工場では社員の方たちと一緒に製品をつくり、それが出荷されるのでみんな真剣に取り組んでいます。たくさんのOBが県内の各企業で働いているので、親身になって面倒をみてもらえます。



▲三相同期発電機の特性試験（機器実習）

まち
都市づくりの基礎を
学べる場所

都市工学科

社会を支える技術者の育成

名称が土木科から都市工学科に変わりましたが、授業内容については土木科の頃から引き継いでいるものがたくさんあります。

道路、橋、トンネル、鉄道などの交通施設から、豊かな生活を支える電気、ガス、上下水道などのライフラインの施設といった社会基盤整備を行うための計画、設計、建設の基礎を学び、安心して暮らせる都市づくりができる土木技術者を育成しています。

土木に関する基礎的な知識や測量技術を身につける授業が中心ですが、新たにパソコンと3Dプリンタによる模型製作も導入されました。

これまでは手作業で模型を制作していましたが、今後は設計を含めてCADで作成し、3Dプリンタを活用していくことで構造的な勉強もできるようになります。



▲実習（距離測量）



▲実習（パソコン）



▲実習（セオドライトを用いた角測量）



▲課題研究（土木工事実習）

地図に残る仕事

土木とはインフラを整備する重要な役割であり、生活を支え、地図にも残る仕事です。やったことが社会に認められる仕事と向き合う事ができるのは都市工学科の魅力と言えます。

また岡崎工科を卒業した数多くのOBが近隣会社に所属しており、定期的に職人さんと一緒に実習もさせていただいています。

実際に現場で活躍している職人さんに技術や知識を教えてもらえますし、仕事をする人の意識に触れる貴重な機会となります。



環境に配慮した
ものづくりの知識と
技術を学ぶ場所

環境科学科

ものづくりの仕事と
家庭を両立できる人材の育成

前身である化学工業科は岡崎工科高校の創立時からある学科です。環境科学科となってからは、環境負荷の少ない工業製品の品質保証や試験・分析に関する知識や技術を身につけ、SDGs未来都市である愛知県のものづくり産業に貢献できる人材を育成しています。

愛知県初となる「生活コース」は、家庭科などの生活関連科目の学習やものづくり企業で活躍する社会人による講演や職場訪問などの取り組みを充実させ、ものづくりを生きていく活動の糧として活躍できる人材、仕事と生活を両立できる人材の育成に取り組んでいます。



▲ 騒音測定

答えがない学びを楽しむ

2年生からはSDGsの基礎を学びますが、学校設定科目の授業には正式な教科書がありません。そのため教員が教材を工夫し、生徒がSDGsに興味を持つような授業を展開しています。今の時点では答えがなく、結果が出るのは10年後、20年後かもしれません。ですが、課題を自分たちで決め、研究内容をまとめ、それを発表する経験は実社会に出た時に必ず役に立ちます。

岡崎工科高校は普通高校よりも教員の数が多く、生徒一人に対するケアが細くなるので、実習で行き詰ってもすぐに相談することができます。

また最先端の分析機器が揃っており、時には大学の先生や企業の方から装置を使わせて欲しいと相談されることもあります。そんな分析機器を実際に使える高校は全国でも非常に稀です。

いろいろな大学の先生や企業と交流を持っており、専門性の高い内容の授業をネットを通じて教えてもらいます。

生活コースでは2年生で保育基礎、3年生で住生活デザインといった家庭科の専門科目を3年間で幅広く学びます。

これは、これまでのカリキュラムには全くなかった内容で、工科高校の注目の一つとされています。

岡崎工科高校の生活コースの授業は、男子生徒・女子生徒とも積極的に参加し、男女の立場を対等とした視野を広げています。



▲ 蛍光X線分析 ▲ 東京家政大学 第19回 生活をテーマとする研究・作品コンクール 入賞



機械、電子、
プログラムを
学べる場所

情報デザイン科

制御技術で機械を正しく行動させる
技術者の育成



▲ 自動運転車のプログラム開発

情報デザイン科はコンピュータを用いたシステム設計・構築やプログラム開発、アプリケーションソフトなどを活用すると共に、情報を整理し、適切に表現する力を養っていく科です。

現代生活を潤す機械にはプログラムによって電子制御されている物が数多くあります。パソコンや携帯電話から自動車や生活家電にまで組み込まれているこれらの技術について勉強します。

情報技術科から情報デザイン科に変わりましたが、基本はコンピュータを使ったものづくりを学びます。プログラミングだけではなく、設計、デザインを含めて一からものをつくることを学ぶ3年間です。

ロボットをつくらって各種競技会に挑戦

進化し続ける電子技術にも対応できるように自走ロボットの制御やIoTによる遠隔制御学習を行う一環として、ロボット競技会へ挑戦をしています。

ロボットの製作には、仕様に適したデザイン設計からはじまり、機械加工、電子配線、プログラミングとすべてのことを習得する必要があります。さらに3Dプリンタやレーザー加工機といった新しい技術も取り入れて競技大会に臨んでいます。

頭の中で思い描いたデザインを図面に書き起こし、立体化して、さらにロボットとして動かせる勉強をできるのが情報デザイン科です。



▲ 百年者ものづくり競技大会に向けた取り組み

学校生活

4月	入学式 始業式
5月	中間テスト 球技大会 体力テスト
6月	修学旅行(2年)
7月	期末考査 終業式
9月	始業式 体育大会
10月	中間考査
11月	岡工祭
12月	期末考査 終業式
1月	始業式
2月	学年末考査
3月	卒業式 終業式



日課表

S	T	8:45 ~ 8:55
第1限		8:55 ~ 9:45
第2限		9:55 ~ 10:45
第3限		10:55 ~ 11:45
昼食		11:45 ~ 12:20
第4限		12:25 ~ 13:15
第5限		13:25 ~ 14:15
第6限		14:25 ~ 15:15
S	T	15:15 ~ 15:25
清掃		15:25 ~

ものづくり女子

<生活コース>の概要

☆環境科学科・情報デザイン科は女性も学びやすい『生活コース・生活選択』を新設しました！
将来「ものづくり女子」として活躍できる人材、また男女共同参画の視点から「ものづくりと生活」を両立できる人材の育成を目指します。

<コースの特徴>

☆工業科の授業の中で、ものづくり企業で活躍する女性技術者から直接指導を受けることができます。
また、将来仕事と生活の両立が図れるよう家庭科の授業(保育、リビングデザイン)も履修します。



部活動

運動部

陸上、水泳、剣道、柔道、弓道、硬式野球、バレーボール、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、サッカー、テニス

文化部

美術、写真、天文・科学、放送、映像作品、囲碁、イラストレーション
機械生産、機械デザイン、電気生産、電算機、土木、科学技術



【就職実績県内トップクラス！大手企業の求人数！】

主な就職先

トヨタ自動車(株)、(株)デンソー、(株)アイシン、(株)豊田自動織機
中部電力(株)、(株)トーエネック、JR東海、名古屋鉄道(株)、
愛知環状鉄道(株)、(株)ジェイテクト、トヨタ車体(株)、東レ(株)
岡崎信用金庫、東邦ガス(株)、(株)カクキュー八丁味噌

その他、求人総数1381社！

公務員合格実績

愛知県警察、消防士、岡崎市役所、名古屋市役所、国家公務員
蒲安市役所、豊明市役所、幸田町役場、自衛隊

過去の進学合格実績

国立豊橋技科大学、名城大学、愛知工業大学、大同大学、中部大学
明治大学、日本大学、名古屋外国語大学、人間環境大学、愛知大学、
その他

【多くの資格が取れる！国家技能検定合格者多数！】

取得可能な主な資格

国家技能検定(旋盤・フライス盤・機械検査・機械組立仕上げ・電子機器組立)
危険物取扱者(各種)、品質管理検定、ガス溶接技能講習、製図検定、
第3種電気主任技術者、第1・2種電気工事士、2級電気工事施工管理技士補
測量士補、2級土木施工管理士補、小型移動式クレーン運転技能者
公害防止管理者、ITパスポート、工事担任者DD第3種、その他

11. 学校行事

生徒会が中心となって、クラスマッチ、体育大会、文化的行事（遠足や観劇）などを行っています。また、第4学年では修学旅行（令和5年度は九州）もあります。



12. 部活動

現在、運動系の部活動としてバドミントン部があり、文化系の部活動には工作部、文化部があります。授業後の短い時間ですが、熱心に活動しています。

平成20～22年度・令和元・3年度には、バドミントン部が東海大会に出場しています。



学校案内

中学生学校見学会

日時：令和6年11月13日(水) / 17:45～20:00頃

令和6年12月11日(水) / 17:45～20:00頃

会場：岡崎工科高等学校

内容：学校紹介、給食・授業見学、個別相談

申込：中学校を通じて参加申し込みをしてください。

(第1回は11月上旬、第2回は12月上旬)

【その他】

出願を決める前に是非学校を見学してください。

学校見学・授業見学は随時受け付けています。

気軽に相談してください。

【問い合わせ】

☎(0564)51-1670

※午後1時30分以降をお願いします



【交通手段】

JR 岡崎駅から1.5km 徒歩20分

名鉄電車 美合駅から3km、男川駅から2km

名鉄バス JR岡崎駅から光ヶ丘経由日名町行き

「岡崎工高前」下車すぐ

名鉄東岡崎駅から光ヶ丘経由岡崎駅前行き

「岡崎工高前」下車すぐ

〒444-8555

愛知県岡崎市羽根町字陣場47番地
(0564)51-1670

愛知県立岡崎工科高等学校

| 定時制課程 | 紹介資料 2024



1. 教育目標・校訓

教育目標

主体的に学習する態度を身につけ、豊かな教養と工業人として必要な知識・技術・技能を備えた心身ともに健康で向上心に富む人材を育成する。

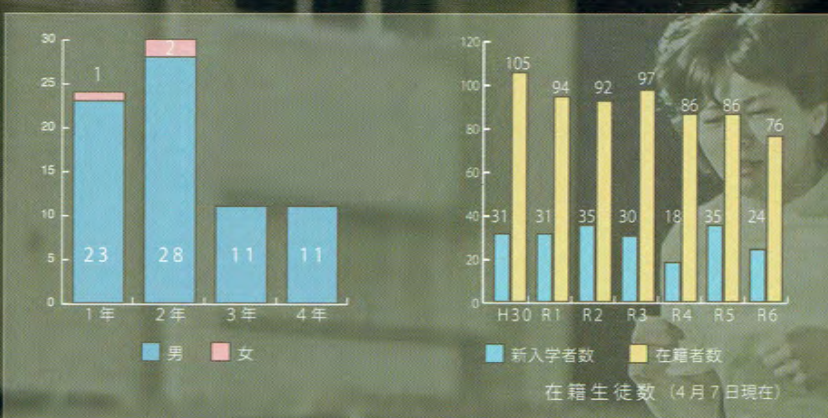
校訓

「誠実・勤勉・健康・実力主義」

何事に対しても誠心誠意、一生懸命に努力することこそ、尊いものでありそのことにより、心身ともに健康で、確かな知識や優れた技術という真の実力が身につくという教えである。

2. 夜間定時制(機械科)の学校

各学年機械科1クラスの学校です。生徒数は4学年あわせて76名です。生徒一人一人に応じたきめ細かな指導を受けることができ、充実した学校生活を送ることができます。



3. 4年制の学校

卒業証書は全日制課程と全く同じです。なお、通信制高等学校での単位取得等によって、3年間で卒業することもできます。

4. 働きながら学ぶことができる

本校ではアルバイトをしながら通学している生徒が多く、1日の時間を有効に使いながら、充実した学校生活を送っています。

今年度は年間180日以上働いた人は(アルバイトも可)、その年度の教科書代が無償になります。

5. 落ち着いた学校、あたたかい学校

本校では、高校生として規律ある生活態度や、学習に専念する姿勢を大切にしています。このため、服装(制服があります)や頭髪をはじめ、身だしなみ等についてもしっかりと指導しています。また、社会人としてのマナーを身につけるため、礼儀作法についても指導しています。

授業の規律を保てない生徒や、集団生活のルールを守れない生徒に対しては、段階を踏んで必要な指導を行っていますので、生徒は落ち着いた雰囲気の中で学習しています。

さらに、本校の教職員は全校生徒の情報を常に共有し、協力して指導にあたっています。個々の生徒の持ち味を認めて、あたたかく見守りながら、必要があれば厳しく指導しています。きめ細かな指導によって、学校全体に家庭のような雰囲気が生まれ、不登校を経験した生徒も元気に登校し、4ヵ年皆勤賞をとる生徒もいます。

6. 1日4時間の学習

1日4時間、1週間で20時間(LTの1時間を含む)学習します。普通教科と専門教科(工業)の学習時間は約半分ずつです。普通教科の学習は、中学校の復習から始まり、基本的なことから着実に、専門教科の学習では、機械の技術をしっかりと身につけることを重視して指導します。

日課表

ST	17:15~17:20
1限	17:20~18:05
給食	18:05~18:30
2限	18:30~19:15
3限	19:15~20:00
4限	20:00~20:45
ST	20:45~

[令和5年度入学生教育課程]

	1年	2年	3年	4年	修得単位数
国語	現代の国語	現代の国語	言語文化	言語文化	8
地歴・公民	地理総合	公民		歴史総合	6
数学	数学I	数学I		数学A	6
理科	科学と人間生活		化学基礎		4
保健体育	体育 保健	体育 保健	体育	体育	10
外国語	英語コミュニケーションI	英語コミュニケーションI			4
芸術・家庭		家庭基礎		美術I	4
工業	工業技術基礎 工業情報数理	実習 製図 工業情報数理	実習 製図 課題研究 機械工作 機械設計	実習 製図 機械工作 原動機	34

1年生の大半の授業と、全学年の専門教科(実習関係)の授業は少人数での授業展開を行い、きめ細かな指導を実施しています。

7. 給食

毎日、生徒と教職員が給食室に集まり、調理員さんが腕をふるって作る、あたたかくおいしい給食と一緒に食べます。



8. 機械科の主な実習



9. 資格取得を目指した指導

校内での講習と試験を受けることでガス溶接技能の国家資格を取得できます。また、危険物取扱者(国家試験)合格に向けての講習のほか、計算技術検定や情報技術検定等の各種検定にも取り組んでいます。右の記事は危険物取扱者乙種全類合格を報じた新聞記事です。



(「東海愛知新聞」H24.2.15)

10. 進路指導

本校では、生徒一人一人の希望に応じた進路指導を行っています。真面目に努力すれば正社員としての就職や、大学や専門学校への進学も可能です。

就職については、学校斡旋を利用することがほとんどです。本校に寄せられた求人票を使い、地元の製造業を中心に生徒の希望を聞きながら進めて行きます。合格すれば、全日制と変わらず正社員として採用されます。本校定時制を卒業して地元企業で活躍する先輩がたくさんいます。

進路状況

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
卒業生数	22	17	15	23	26
進学					
大学・短大	1	0	0	0	0
専門学校	0	1	2	3	4
学校斡旋による就職	19	15	13	16	21
就職					
主な就職先	三菱自動車 アイシン機工 ビューテック 極長 アスカ エイダブリュ メンテナンス 幸南工業 オチアイ ネクサス	三菱自動車 ビューテック 愛知ベース工業 東海機械製作所 オチアイ ネクサス 昭和冷蔵 原マシナリー しんこう	三菱自動車工業 ビューテック 丹羽鉄工所 フタバ須美 大見工業 日軽エムシー アルミ 協豊製作所 コーリツ	神戸製鋼所 大安製造所 三菱自動車工業 協豊製作所 丹羽鉄工所 高木製作所 岡崎工場 愛知時計電機 東海部品工業	神戸製鋼所 大安製造所 三菱自動車工業 協豊製作所 丹羽鉄工所 日軽エムアルミ 高木製作所 岡崎工場 トビー工業